

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	重症児デイサービス ソルキッズ		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 3月 2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 6名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 11名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	障がいや医療的ケアがあっても、看護師や保育士など多職種が連携して関わることで、いろんな活動や外出が経験できるように支援している。	活動カレンダーで、週ごとに違う活動を組むようにしています。 また、活動をチームで考えるように変更し、年齢に合った活動を取り入れ、同じような活動が固定化されないようにしました。	同年代が経験し知っていることを経験できるように活動に組み込んでいきます。
2	可能な限り自分の意志で人生を選んでいけるように、自分の意思を持って伝えるという関わりを大切にしている。	自分で選ぶ、決める、伝えるという事を意識して関わり、表情や動きで返してくれた反応を代弁して確認しています。	自分で選択できるように、社会生活につながる経験を増やしていきます。 スイッチや視線入力を使った遊びを増やしていきたいと思っています。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	バギーの置き場所が少なく、動ける児に対して安全な動線を確認できないことがある。	一人一人のバギーが成長に伴って大きくなり、利用人数も多くなってきたため、バギーを置くことで活動スペースが狭くなることが多い。	環境整備をし、使用頻度が少ない備品を避けるなどして、バギーの置き場所を確保する。
2	個別支援計画に職員が広く関わる機会が少ない。	利用児の増加に伴い、職員の人員が不足気味になることが多く、職員が個別支援計画に関わる時間を確保しづらい。	事前に個別支援会議の日程を確保し定期的開催する。 人員の確保、育成を進める。
3	避難訓練などの年間計画はあるが、実施する頻度が少なく、家族への周知も十分ではない。	人間的な余裕がなく、安全計画等の担当者を決めているがあまり機能していない。	安全計画の年間計画に沿って、定期的に担当者で話し合い進めていく。 毎月のミーティングで振り返り、実施できない月は予定を修正して訓練を実施できるようにする。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		重症児デイサービスソルキッズ				公表日	2026/3/10		
						利用児童数	16名	回収数	7名
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7						
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6	1					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7						
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7						
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	1					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7						
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7						
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7						
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6	1					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6	1			活動カレンダーでその日のプログラムが組まれている。	月の活動にバリエーションを持たせるようにしています。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	1		5			
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7						
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	1	1	1			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	6	1			送迎の時にその日の状況を教えてもらっている。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7						
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7						
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	1	1	4			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	1			気になることを尋ねると、確認して対応してくれる。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	1				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5			2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5			2		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	1				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6	1				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7				とっても楽しく過ごしています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	1			いつもありがとうございます。皆様に支えられています。感謝しています。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	重症児デイサービスソルキッズ		公表日		2026年 3月 10日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	5		バギーの置き場所がなく狭く感じる時がある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	7	スタッフの欠勤で不足する時は、法人内の他事業所から協力を得ている。	時々足りてないと感じることもある。常勤のセラピストがいない。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11		不要な物をかなり処分してスペースを広げた。	収納に収まらずに溢れているところがあった。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	2	未回答1 状況に合わせて半個室を利用することが可能。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9		未回答2	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9		未回答2	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11		定期的なミーティングの他に、適宜ミーティングや面談を行って、職員の意見を把握するようにして業務の改善を図っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	6	未回答1	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11		法人の内外で、様々な研修を受ける機会が増えスキルアップにつながっている。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10		未回答1	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10		未回答1	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	2	未回答1	支援計画について全体で話し合う機会を増やしたい。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	1	未回答1 計画更新後に職員全体で内容を共有している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	4	未回答1	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	1	未回答1 定期的にチームで活動について話し合う機会を持っている。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	1	未回答1 活動の担当者を増やし、新しい活動を増やしている。	活動が固定化されている物が多かった。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	1	未回答2	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	1	毎朝のミーティングで、その日の支援内容や活動について確認し共有するようにしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	6	未回答1 月ごとに振り替えるようにしている。	送迎があるので毎日振り返りをするのは難しい。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10		未回答1	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10		未回答1	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	1	未回答4	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10		未回答1 日常的に自分で決めて選び伝えてもらう関わりを心掛けている。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10		未回答1	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	2	未回答1	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	10		未回答1	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	4	未回答2	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	2	未回答1	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	5	未回答3	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		10	未回答1	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	8	未回答1	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10		未回答1	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	5	未回答1	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	1	未回答1	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9		未回答2	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9		未回答2	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10		未回答 1	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	5	未回答 1 夏祭りやクリスマス会にて家族が参加できる機会を設けている。	家族同士の交流の機会が少ない。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10		未回答 1	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11		必要に応じて新たに個人情報の同意を確認する。	デジタル化が進んできているので、個人情報の取り扱いに配慮が必要。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10		未回答 1	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	5	未回答 2	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	3	未回答 2 訓練の年間計画を見直し、実施できなかった月は予定を修正し実施できるようにする。	訓練の機会が少ない。 家族への周知が不十分
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	2	未回答 2	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10		未回答 1	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	1	未回答 2	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	1	未回答 2	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	1	未回答 3	家族への周知が不十分と感じる。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10		未回答 1	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	1	未回答 1	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9		未回答 2		